

特 記 仕 様 書

第 1 総則

- 1 本仕様書は、上尾市消防本部（以下「発注者」という。）が令和 7 年度に購入する「消防ポンプ自動車 C D - I 型（上平分署）」（以下「車両」という。）の仕様について、必要な事項を定めるものとする。
- 2 車両は、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令等を満たし、道路運送車両法（昭和 2 6 年法律第 1 8 5 号）及び道路運送車両の保安基準（昭和 2 6 年運輸省令第 6 7 号）、その他関係法規に適合し、緊急自動車として承認が得られるものとする。
- 3 車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。また、車体の艤装材料は、J I S（産業標準化法（昭和 2 4 年法律第 1 8 5 号）第 2 0 条第 1 項の日本産業規格をいう。以下同じ。）G 3 1 0 1（一般構造用圧延鋼材）又はこれと同等以上の強度及び耐久性を有するものを使用してあること。
- 4 ポンプの艤装材料は、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和 6 1 年自治省令第 2 4 号）の規定に適合するものであること。
- 5 ホースの結合用ネジ部の艤装材料は、消防用ホースに使用する差込式又はねじ式の結合金具及び消防用吸管に使用するねじ式の結合金具の技術上の規格を定める省令（平成 2 5 年総務省令第 2 3 号）の規定の適合するものであること。
- 6 艤装材料の厚さは次によるものとし、フロアステップ、バンパー上部、リヤフェンダー上部及びその他必要とする部分はしま鋼板であること。
 - (1) 側板 I 型 1. 6 mm 以上 II 型 2. 0 mm 以上
 - (2) サイドエプロン 1. 2 mm 以上
 - (3) フェンダー 1. 0 mm 以上
 - (4) ホース延長用資機材昇降用レール 4. 5 mm 以上
- 7 製作に使用する材料及び部品は、全て新規製品又は新品とし、プラスチック類は原則、難燃性、ゴム製品については原則、耐油合成ゴムを使用すること。
- 8 受注者は、仕様の詳細について発注者と協議し、製作承認図等を発注者に提出して、承認を得てから製作に着手すること。
- 9 受注者は、製作承認後やむを得ない事情のため、仕様の変更又は疑義が生じた場合は、速やかに発注者と協議し承認を受けるものとする。
- 1 0 協議における発注者の補足等は、本仕様書の追補とする。
- 1 1 受注者は、設計・製作・材料・部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うものとする。
- 1 2 受注者は、次の検査を受けること。
 - (1) 中間検査（実施時期は車両の塗装前とする。）
 - (2) 完成検査（実施時期は納車時とする。）
 - (3) その他発注者が必要と認める検査各検査日については、実施日の 2 週間前までに書面をもって連絡すること。

なお、各検査における指示事項や確認事項は立会人が記録し、受注者と発注者が確認のうえ書面を取り交わすものとする。

1 3 登録に要する費用のうち、リサイクル手数料、自動車重量税及び自動車賠償責任保険料（2 5 か月）は、発注者が負担するものとし、その他の経費は全て入札金額に含めるものとする。

1 4 旧消防ポンプ自動車 1 台（平成 2 2 年納車、株式会社モリタ製造）及び旧資機材等の処分またはオークションへについては別途、発注者と協議の上、その指示を受けること。

なお、一時抹消若しくは永久抹消手続きを行うときは、自動車重量税及び自動車賠償責任保険の還付及び廃車手続き、緊急自動車指定証等返納届を行うこと。廃車手続きに係る費用については受注者の負担とする。

1 5 受注者は、納入時に機器の取扱い及び保守整備について、当本部職員に対し無償で技術指導を行うこととし、その方法については発注者と協議するものとする。

1 6 納車後、2 回（1 カ月又は 1, 0 0 0 km 以上及び 3 ヶ月又は 5, 0 0 0 km 以上）の新車点検（オイル及びエレメント交換）を無償で行うこと。

第 2 提出書類

1 製作承認図等

製作着手前に次の書類を 2 部提出し、発注者の承認を得ること。

- (1) 製作工程表
- (2) 製作承認図（5 面図）
- (3) 艀装設計図
- (4) 車体骨格図
- (5) ポンプ及び真空ポンプ装置図
- (6) 動力伝達図
- (7) ポンプ装置取付図
- (8) 諸元表
- (9) ポンプ配管図
- (10) 電気配線図
- (11) その他発注者の指示するもの

2 納車時提出書類

納車時に次の書類を各 2 部提出すること。

- (1) 完成図（5 面図）
- (2) シヤシ諸元表
- (3) エンジン性能表
- (4) ポンプ性能試験成績表
- (5) ポンプ装置図及び配管図
- (6) 真空試験成績表
- (7) 自動車改造計算書
- (8) 検定プレートの写し

- (9) 鑑定に合格したことを示す証票の写し
- (10) 無線局免許状の写し
- (11) 特定無線設備の技術基準適合証明写し
- (12) 自動車検査証の写し
- (13) 緊急自動車届出確認証
- (14) 各種取扱説明書
- (15) 納品内訳書
- (16) その他発注者が指示するもの

第3 保証

- 1 保証期間中は、発注者からの点検及び取扱い指導要請があった場合、受注者はこれに応ずるものとする。その際の費用については受注者の負担とすること。
- 2 保証期間及びメンテナンスの取扱いについては、次のとおりとする。
 - (1) シャシに関しては、シャシメーカーの保証期間とする。
 - (2) 艀装部分に関しては納入後1年間とするが、保証期間経過後であっても、設計不良、工作不良あるいは材料等製作上の欠陥に起因する不具合が発生した場合は、受注者の責任と負担で改修すること。
 - (3) その他特殊装備及び積載品については、各メーカーの公表した期間とする。
 - (4) 保証期間を超過していても、納入した車両に故障及び不具合が発生した場合は、受注者の技術員を要請する場合がある。

第4 納入

- 1 納入期限 令和9年2月18日
なお、社会経済情勢の変化など、特別な理由により納期までに納品できない見込みとなった場合は、協議により納期を変更する事ができるものとする。ただし、変更に当たっては発注者の予算手続きが必要となることから、受注者からの納期の変更の申し出は、令和8年10月15日までにを行うものとする。
- 2 納入場所 上尾市東消防署上平分署（上尾市大字上1573番地1）
- 3 納入台数 1台

第5 その他

自動車登録番号は、発注者が指定する番号「25-52」とする。＊納期により変更有

第6 シャシ

- 1 仕様シャシ
3トン車級4ドアダブルキャビン付き消防専用シャシ（参考品：いすゞ）とする。
また、最新型式とし、国土交通省が制定した自動車排出排気ガス規制、通称「ポスト新長期排出ガス規制」に適合したものを使用すること。

2 完成車主要寸法等

- | | |
|--|---|
| (1) 全 長 | 5, 9 0 0 mm程度 |
| (2) 全 幅 | 1, 9 0 0 mm程度 |
| (3) 全 高 | 2, 8 5 0 mm程度 |
| (4) ホイールベース | 2, 7 6 0 mm程度 |
| (5) 車両総重量 | 7, 0 0 0 k g 未満 |
| (6) 総排気量 | 2, 9 9 9 c c 以上 |
| (7) 乗車人員 | 5 名 (前席 2 名セパレート・後席 3 名) |
| (8) トランスミッション | オートマチックトランスミッション |
| (9) エンジン | ディーゼルエンジン |
| (10) 駆動方式 | 2 輪駆動方式 |
| (11) ブレーキ装置 | A B S 装置付 |
| (12) サイドブレーキ | パーキングブレーキ付 |
| (13) タイヤ | オールシーズンラジアルタイヤ*アルミホイール付き
(ブリヂストン製 M 8 8 8) |
| (14) シャシは、必要に応じてリーフスプリング (板バネ) の強化を施すこと。 | |

3 標準装備品

この仕様書において、指定したもの以外の装備については、シャシメーカーが公表した標準取り付け品が装備されていること。但し、発注者が不要とした装備についてはこの限りではない。

4 車両装備品

- (1) 次の計器を運転席周辺適所に設けること。
 - ア エンジン回転計
 - イ 電圧計
 - ウ エンジンアワメーター
 - エ エンジン油温計
 - オ 音声アラーム (ON/OFF スイッチ付き)
- (2) パワーステアリング
- (3) ドライブレコーダー
- (4) カーナビゲーションシステム (TV チューナーレスとする。)
- (5) バックアイカメラ (ルームミラー部モニター式)
- (6) 大型デジタル電波時計
- (7) 全席パワーウインド
- (8) 運転席エアバック
- (9) エアコンディショナー
- (10) 集中ドアロック (キーレスエントリー×1、アナログキー×3)
- (11) バッテリー 1 2 V - 1 0 0 A H 以上 2 個 引出装置付 (オルタネーターは 2 4 V - 8 0 A H 以上で電装品を考慮した容量にすること。)
- (12) 電動キャブチルト

- (13) サブラジエター
- (14) オイルクーラー
- (15) 排気ブレーキ
- (16) 助手席電動格納式・二面鏡ミラー
- (17) L E D フォグランプ
- (18) L E D ヘッドランプ
- (19) 燃料タンクは6 0 ℓ以上鍵付きキャップ
- (20) 後退時及び左折時の音声警報装置 (O N ・ O F F スイッチ付)
- (21) 粉末A B C 自動車用消火器 (3 k g 型)
- (22) 当車両に装備する照明灯はL E D 灯とすること。
- (23) シャシには、次のものを付属させる。
 - ア スペアタイヤ1 本 (アルミホイール付き)
(ブリヂストン製 M 8 8 8)
 - イ タイヤチェーン
 - ウ 車輪止め
 - エ 予備ヒューズ
 - オ フロアマットゴム製 (全席)
 - カ 三角停止板
 - キ サンバイザー
 - ク サイドバイザー (全ドア・ステンレス製)
 - ケ オイルパンヒーター (コード1 0 m 付)
 - コ 泥よけゴム (マッドガード)
 - サ ナンバープレート枠 (ステンレス又はクロムメッキ 後部はL E D 灯付)
 - シ フロントメッキグリル

第7 P T O

- 1 ポンプ動力接続機構は、電磁クラッチ式とする。
- 2 接続機構は2 系統とし、通常及び非常用とすること。この場合、応急用回路は独立した別回路とすること。
- 3 サイドブレーキ作動時のみP T O が接続できる構造とすること。

またP T O 接続中にサイドブレーキを解除した際は、十分な警告音を発し、P T O が断絶する構造とすること。
- 4 通常用スイッチは次のとおりとすること。
 - (1) 車両の運転、乗降時の支障にならない運転席付近の位置に設けること。
 - (2) スwitchは、接続時インパネに表示されること。
 - (3) スイッチ付近に「P T O」の銘板を表示すること。

第8 ポンプ装置

1 構成

ポンプ駆動装置・水ポンプ・真空ポンプ・ポンプ回転制御装置・配管・冷却装置・計器で構成すること。

2 ポンプ

- (1) 主ポンプは、操作性を考慮し、受注者が設計した、低回転・高出力型の消防用高圧3段タービンポンプとして、性能は国家検定A-2級以上とすること。なお、ポンプ装置は締切圧力2.5 Mpa以上の能力を有すること。又は同等品以上とする。
- (2) ポンプ装置は、シャシエンジンのPTOよりユニバーサルジョイントを介し駆動され、PTOの操作は運転席に設けられたスイッチまたはレバーにより行うものとする。
- (3) 主ポンプは、あらゆる回転状態、吸水、落差、放水量及び圧力においても振動、発熱、異音及び漏れのない構造とすること。
- (4) グランド部及び軸先端部は長期メンテナンスを考慮し、2系統のグリスカップをワンコックレバー切り替え式で設ける構造とする。
- (5) 放口側に自動放口閉塞弁（オーバーフロー）を設けること。

3 真空ポンプ（無給式自動揚水装置銘板付）

- (1) 真空ポンプは編心回転式とし、無給油式（6翼式）とする。総排気量は1,500cc以上とする。ポンプ取り出し口を2カ所設け、真空ポンプは大量の水が混入しても支障がない構造とすること。又は同等品以上とする。
- (2) キャブ内にPTOスイッチとは別系統にてポンプ電源スイッチを取り付けすること。
- (3) エンジンからポンプへの動力伝達機構は、電磁式クラッチにより動力を伝導する構造とする。
- (4) 送水時にスムーズな送水が行えるために、放口配管部に排気弁を設けること。
- (5) 自動揚水装置は、車両両側放口付近に取付けること。
- (6) エンジンスロットルは、左右の操作パネル付近に設けた真空作動ボタンを操作することにより自動的に回転数が上昇し、揚水完了後にアイドル状態に戻る構造とする。
- (7) 独立した応急用作用回路を設けること。（非常用ボタン）
- (8) 自動揚水装置は左右に多目的液晶モニター7インチワイド型自動調光式を設け、モニター内に各ボールコック・タンク送水・吸水開閉、水の流れ、ポンプ回転計、流量計、積算計、アワーマーター（デジタル表示）が表示できること。真空ポンプの操作スイッチは、（作動、停止、非常）の3個を左右に設けること。
 - ア 作動・停止の各スイッチは自照式押しボタンスwitchとする。
 - イ 作動ボタンは作動時に黄色点滅すること。
 - ウ 真空ポンプ保護の観点から、作動ボタンを押してから30秒以内に揚水が完了しない際は安全装置を作動させ、警告音を発すること。
 - エ 操作時の視認性を鑑み、真空ポンプの動作に対応して液晶の背景色が変わる仕様とすること。
 - オ 故障が発生した場合に原因の特定を容易にするため、点検整備・故障対策の確認、ポンプ取扱説明書を液晶パネルに表示できる構造とすること。

4 ポンプ回転制御装置

- (1) ポンプスロットルは円滑にして微細な調整ができ、かつ振動等で変調しない調速ハンドル構造

とし数値銘板（針付）とする。

（２） ポンプスロットルは左右操作パネルのいずれにおいても、計器類を見ながら操作できる位置に取り付けすること。

（３） ＰＴＯが未接続状態では、回転制御ができない構造とすること。

５ 配管及び吸吐水・冷却装置

配管系統は・吸水配管・吐水配管・中継配管・計器配管・エゼクター配管・ドレーン及び冷却用配管で構成すること。各種配管はカチオン塗装とする。

（１） 吸水口は呼称 75 mm ボール式コック付き（ストレーナー付）を車両左右のポンプ室内に各 1 箇所設け、吸水口と中継口を兼ねた吸水中継口とする。

（２） 放水口は車両左右各 2 個、呼称 65 mm ボール式コック付きとし、放口媒介金具は 65 マルチコネクト式を設けること。

（３） 吸水中継口、放水口のボール式コック付きは側板を設けない開放式とする。

（４） エゼクター配管はポンプ操作をしながらでも容易に確認が出来る位置に、操作バルブ及びグラスボールを側板部に 3 箇所設けること。

（５） 各コックは、全て正面（手前）開きとすること。

（６） ドレーン配管は、残水が完全に排水できるようにし、車体低部に設けるバルブには保護板を設け、左 1 箇所の集中ドレーンワンレバー方式とすること。

（７） 電動吸管巻取り装置（横引き式）を車体に対して垂直方向にポンプ室後方に取り付け、呼称 75 mm のボール式コック付きとし、確実に引出し及び巻取り可能なチェーン方式とする。車両両側から容易に引き出せロック及び解除ができる構造とし、吸管取り出し口にはステンレス製の 3 方向ローラー及び装置下部には補助ローラーを設けること。

（８） 左右のポンプ室内に吸管巻取り装置用の巻取り及び引出し用のリモコンコンセント（メタルコンセント）を取り付けすること。

６ 不凍液注入装置

ポンプの凍結を防止するための不凍液注入装置を左側ポンプ室内に取り付けすること。（ワンタッチカプラー式）

７ 冷却装置

ポンプ室右側の側板に設け予備回路付のストレーナーを設けること。

８ 計器類

ポンプ室左右に次の計器盤を取り付け、計器は適宜配置すること。

（１） ポンプ圧力計

（２） ポンプ連成計

（３） 流量計・積算流量計（液晶モニター内）

（４） ポンプ回転計（液晶モニター内デジタル表示）

（５） 左右計器盤上部に LED 灯を取り付けること。

第 9 艀装（キャビン）

1 構造（外部）

- (1) 台座を設け、消防章をフロントパネル中央部に取り付けること。
- (2) キャビン上部に、赤色警光灯を取り付けること。
- (3) フロントガラス上部に整備用握手（ステンレス製）を取り付けること。
- (4) フロントメッキグリルを取り付けること。
- (5) フロントパネル左右に赤色点滅灯を設置すること。
- (6) フロントスポイラーを取り付けること。
- (7) フロントバンパーは100mm前出し、上面はアルミ縞板張り（塗装）とすること。
- (8) 電動サイレンを取り付けること。
- (9) 各ドア部分にサイドバイザー及び乗降用グリップ（ステンレス製）を設けること。
- (10) 助手席側サイドミラーアーム部に隊長席用ミラーを取付けること。（すべてのミラーにメッキカバーを取り付けること。）
- (11) ドアを開けた際に後続車に注意を促すテープLED（青色）を全ドアに設けること。
- (12) 後席乗降用ステップは1段とし、アルミ縞板を取付け、後部と一体となるよう張り出して取り付けること。
- (13) 各種ステップ、外板部で損傷の恐れのある部分は、全てアルミ縞板若しくはプロテクター等で保護すること。（前扉フェンダー・蹴り込み部、後扉踏み込み・蹴り込み部）
- (14) 運転席・助手席のサイドステップ下にスラップスカートを取り付けること。
- (15) 左ステップ後方に引出装置付きバッテリーボックスを設け、扉はステップ兼用とすること。またフェンダーに埋込式にてステップを設けること。
- (16) 右ステップ後方は、埋込み式にてステップを設けること。
- (17) キャブバック張出ボックスを設置し、上面にアルミ縞板（塗装）を取り付けること。
- (18) ドア内側内張周囲にも塗装（朱色）をすること。
- (19) キャブチルト装置は、はしご昇降装置を展開した状態で作動するよう安全装置を取り付けること。

2 構造（内部）

- (1) 前席上部にオーバーヘッドコンソールを取り付け、電装品（電子サイレンアンプ、消防無線機、集中操作スイッチ等）を設置すること。電装品スイッチ一式は運転席から容易に操作が行える位置・構造とすること。
- (2) 運転席と助手席の中央に地図等を収納できるセンターコンソールボックスを取り付けること。
- (3) インバーター（正弦波・700W以上）を設置すること。
- (4) 電子サイレンアンプマイクは、運転席用、後部座席用、ポンプ室左右の無線機車外通話用受話ボックス付近に設置すること。
- (5) 電動サイレンを取付け、集中操作スイッチに手動式スイッチを設けること。なお、散光式赤色警光灯が点灯しているときのみ、電動サイレンが作動するものとする。
- (6) 室内LED灯（大型）を2式設置すること。（ON/OFFスイッチ付き、保護枠あり）
- (7) マップランプ（LED）を助手席に設置すること。
- (8) 全席シートに難燃製のカラーシートカバー（黒・青）を取り付けること。
- (9) 全ドアにLEDステップランプを設置すること。

- (10) バックブザーのON・OFFスイッチを設置すること。
- (11) 駐車ブレーキが確実に作動していない場合に運転席ドアを開放すると、警報音を発すること。
- (12) 各装置の電装用スイッチパネルを操作のしやすい位置に設けること。
- (13) 各スイッチ類は全て名称を付けること。
- (14) バックミラーはモニター式とし、バックアイカメラを車両後部に設置すること。なお、モニターは常時確認でき、夜間で視認可能であること。
- (15) 後部座席前方に地図収納ボックス、手摺り（ステンレス製）を設け、チューブ入りS字フックを8個設けること。
- (16) 天井部中央に底面パンチング材の収納棚を設置すること。間口は落下防止措置を施し、棚板前側は、落下防止用立ち上げ加工し取付けること。
- (17) 天井中央収納棚から、手摺りにかけてパンチングメタルを取り付けること。
- (18) 後席天井部分にルーフネットを2基取り付けすること。
- (19) 後部座席後方に空気呼吸器を取付けるため、キャブバックパネル部を張出加工すること。
- (20) 後部座席はシートバックを短縮／上下スライド式とし、下部収納庫（サイド扉有）を設け、空気呼吸器ホルダー下部に保護ラバーを取り付けること。
- (21) 空気呼吸器取付装置（マジックベルト式）は後部座席に3基、運転席と助手席間に1基設け、フック二段折り畳み式×4を設けること。

3 電装関係

- (1) 各電装品のヒューズボックスを点検しやすい位置に増設し表示すること。
- (2) 各配線及び電装品の端子等は、燃料配管及びブレーキ配管との接触を避け、整然と敷設固定し、振動及び接触により短絡しない構造とすること。
- (3) 熱の影響を受ける部分については、耐熱性ケーブルの使用及び遮熱板の取り付け等の処理を施すこと。

第10 車体の構造

1 ボデー艤装

車両の構造及び艤装は以下のとおりとする。

- (1) 艤装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作すること。
- (2) 車両の重要な点検箇所及び主要部品の点検整備に関して、工具類を使用する為のスペースを確保するとともに、必要箇所には点検口を設けること。
- (3) ボデー形状は箱型ボデーとし、側面に各1～2枚のシャッター（OS手動シャッター33B型）、後部はホースカー上部に上開き扉又はシャッターを設けること。
- (4) 各シャッター及び扉内側にベルト付き引き紐を取り付けること。なお、シャッター巻取り装置の底面にアルミ縞板を施工すること。
- (5) シャッター内及びボックス内には開閉連動式の照明（LEDテープ式ライト）をシャッター枠より内部に照射させ設けること。
- (6) 収納庫内に収納棚（固定、可動、引き出し式等アルミ製）を設け、積載品に応じた収納が出来る構造とすること。＊ボンベ収納庫は各メーカーが収納できるものとする。

- (7) 車体上部に吸水管、資機材（収納ケース含む）等が収納できる大型のアルミ製ボックスを1式設け、蓋は開放連動式の照明（LEDテープ式ライト）、ダンパーを取り付けること。
なお、ボックス足元に照明及び後部にスイッチを設けること。
- (8) 車体下部に資機材収納ボックスを設ける場合は、一体型の展開式の収納ボックスを設け、展開式扉はチェーンレスのステップとして使用できる構造とし、ステップ部はアルミ縞板とする。
- (9) 後部ホースカー収納庫の背面は収納庫を設けること。
- (10) 各収納ボックス内に樹脂製スノコを設けること。
- (11) ボックス等は防水構造とし、水抜きドレーンを設けること。
- (12) 各ボックスは、扉を開いた状態で車体と接触する箇所は緩衝用ゴムを取り付けること。
- (13) 各棚板には転落防止用のダブルリングベルトを必要数設けること。
- (14) ポンプ室上部に点検が容易に出来るように点検口を設けること。
- (15) ポンプ室左右上部にハンガーバーを設置すること。
- (16) ポンプ室の放水口などの下面は、ステンレス張りとする。
- (17) ボデー天井部踏み面はアルミ縞板張りとする。
- (18) ボデー天井部左右は嵩上げ加工を施し、標識灯、赤色点滅灯及び作業灯を埋込式にて設置すること。
- (19) ホースカーや、ホースカー昇降装置等を架装する時、標準排気管出口では干渉してしまう場合には、排気管出口の位置を変更すること。

2 その他

- (1) 車体取り付け品は落下防止のため2重ロック構造とする。
- (2) 車体上部に支点フック（ステンレス製）を6箇所取り付けすること。
- (3) 車両後部に固定式又は展開式の昇降用はしご（ステンレス製）を設けること。
- (4) 各種、装備品の取り付け等は発注者と別途協議すること。

3 照明装置（サーチライト）

- (1) 発注者の指示する場所に拡散型LEDサーチライトを2個設置すること。
- (2) サーチライトは上下伸縮式とし、固定用のロックネジを設けること。
- (3) スイッチは個別に設け保護枠付きで防水構造であること。

4 投光器（可搬式投光器一式）

- (1) 電 球 ヤマハE054高機能モデル（三脚、収納袋付き）
- (2) 配 線 ケブラーケーブル30m（抜け止め防止付き）
- (3) 発動発電機 ヤマハEF900is

各種スイッチ・計器類は夜間操作が容易に確認出来るようにLED灯を設け、名称を記入すること。

5 電動油圧昇降装置

- (1) 車両後部はホース延長用資機材「ホースカー」を積載すること。なお、油圧昇降装置にて安全に積み降ろしできる構造とすること。
- (2) キャブ内インパネ付近に未収納確認灯（赤点灯）を取り付けること。

(3) 夜間操作時に必要なLED作業灯及びスイッチを設置すること。

6 ホースカー

(1) 軽量ホースカーで、65mmホースを8本以上積載出来ること。

(2) 管鎗、媒介及び分岐管等の積載金具を取り付けること。

(3) ホースカセットを2基備え付けること。

(4) タイヤホイールは銀塗装とする。

7 梯子昇降装置

(1) 車体上部に梯子昇降装置を積載すること。

(2) 地上より操作が可能な梯子昇降装置（バランスダンパー式）とすること。

(3) 操作しやすい位置まで容易に昇降できる構造とすること。

(4) 三連梯子、とび口2本を積載すること。

(5) キャブ内にロック確認灯を設けること。

8 その他・灯火

(1) 車両後部の左右に側方灯（LED式）を取り付けること。

(2) 後部フェンダー部の左右に路肩灯（LED式）を取り付けること。（スモールランプ連動）

(3) コンビネーションランプはLED式とする。

第11 無線装置（消防無線電話装置・AVM装置）

- 1 消防無線電話装置本体を発注者が指定する場所へ取付けること。（消防無線電話装置本体は、現車両の装備品を載せ換え取り付けるものとする。）
- 2 センターコンソール部適当な位置に、AVM装置を取り付けすること。（AVM装置は、現車両の装備品を載せ換え取り付けるものとする。）
- 3 前・後部車室・左右ポンプ側面に、無線送受話器取付けスペースを設けて、キャブ内無線機との間に配線ケーブルを引き込みすること。（アンテナ・AVM外部設定器制御ケーブル・車外通話装置は新規とする。）
- 4 キャビン内にスピーカー（角型×2・インピーダンス8Ω）を取り付けること。
- 5 車外用スピーカーは側板内に埋込み式とし、ステンレス製パンチング板を取り付けること。
- 6 キャブ上部中央に無線機・AVM用アンテナを取り付け、接触等に耐えられるよう取付け部は屈折すること。

第12 塗装・表示

1 塗装

車両は特殊化学液にて錆落としのうえ、プライマー、パテ水研ぎ、サフェーサにより下地処理を行い、十分乾燥させたのち朱色ウレタン塗装により3回以上の塗装を施し、磨き出し鏡面仕上げとする。

(1) アルミシャッター部（側面左右各1～2枚）朱色塗装（車体と同色）とすること。

(2) アルミ縞板部は同色塗装とすること。

(3) 車体下回りは黒色塗装とし、防錆のためアンダーコーティング塗装を行うこと。

- (4) 後部収納ボックスはオリエンタルグリーン色、その他ボックス内はシルバー色とし、防錆のためアンダーコーティング塗装を行うこと。
- (5) 各種配管は水・油等で色分けを行い、その他は法定塗色とすること。
- (6) その他、別途指示とする。

2 表示

記入文字については、次のとおりとする。＊文字の大きさは別途協議

- (1) 車体文字：「上尾市消防本部」、「AGEO CITY FIRE DEPT.」
マーク：「上尾市消防本部エンブレム」
位置：キャブ両側後部ドア（左右） 消防本部エンブレム（運転席・助手席）
書体・文字色：丸ゴシック体（反射白色文字）
書き方：左書き
- (2) 車体文字：「上尾上平2」
位置：キャブ全面フロントガラス下部左側
書体・文字色：丸ゴシック体（反射白色文字）
- (3) 車体文字：「上平2」、
位置：ボデー後部左側
書体・文字色：丸ゴシック体（反射白色文字）
- (4) 車体文字：「上尾市消防本部」、「AGEO CITY FIRE DEPT.」
位置：ボデー後部開閉扉 2段書き
書体・文字色：丸ゴシック体（反射白色文字）
- (5) 車体文字：「上尾上平2」
位置：キャブ屋根上 2段書き
書体・文字色：丸ゴシック体（反射白色文字）
- (6) 車体文字：「上平2」
位置：標識灯（白色）
書体・文字色：丸ゴシック体（黒色文字）
- (7) 車体文字：「AGEO CITY FIRE DEPT.」
位置：ボデー両側アルミシャッター
書体・文字色：反射白色文字黒縁取り
- (8) 車体文字：「上尾上平2」
位置：ホースカー部
書体・文字色：丸ゴシック体（反射黒色文字）
- (9) アルミボックス：「上尾」
書体・文字色：丸ゴシック体（黒色文字）縦書き
- (10) 再帰性に富んだ反射材
車両前部を除く3面に赤色反射材テープを貼付すること。赤色反射材テープの大きさ及び取付け位置については、発注者が別途指示する。

3 銘板

- (1) スイッチ類には、名称及び「入・切」又は「ON・OFF」などの表示を取り付けること。
- (2) バルブ・コック類には、銘板プレート及び開閉方向を表示すること。

4 その他

上尾市のイメージマーク（アッピー）をマグネット板（角丸）にて下記の通り作成すること。

- (1) デザイン 4色刷りとすること。（形状等については、別途指示する。）
- (2) サイズ 概ね 長さ200mm×幅190mm

第13 補足

- 1 本仕様書に定めない事項についても、工作上当然必要と思われるものについては全て行うこと。
- 2 車両及び付属品等は、メーカー及び発注者の検査に合格したものを納入すること。
- 3 本仕様書の記載内容は原則、発注者の解釈に従うものとする。
- 4 仕様書にあるメーカー及び型式については参考品とし、同等品以上であれば参考品以外でも可とする。ただし、その場合は、『質問書』にて発注者に確認すること。
- 5 車両登録時は車両総重量を考慮し、可能な限り資機材を積載した状態で検査を受けること。
- 6 支払は、納品後の一括払いとする。
- 7 受注者は、発注者による納品検査に合格後、発注者へ支払請求書を提出すること。
- 8 発注者は、受注者からの支払請求書に基づき、代金を支払うものとする。

【別表】

番号	品 名	数量	備 考
1	カーリアビューモニター	1 個	ドライブレコーダー内蔵型(市光工業) 大容量SDカード・データ抽出備品含む
2	時計	1 個	大型デジタル電波時計
3	電流・電圧計、アワーマーター	1 個	
4	パワーウインドウ	1 式	全席
5	エアコンディショナー	1 式	
6	集中ドアロック	1 式	
7	キャビン支持棒	1 式	黄色塗色
8	電動格納式ミラー	1 式	助手席 二面鏡
9	隊長ミラー	1 個	
10	フォグランプ	2 個	LED式
11	ヘッドライト	2 個	LED式
12	タイヤ(アルミホイール付き)	6 本	全天候ラジアルタイヤ(BS 製)
13	スペアタイヤ(アルミホイール付き)	1 本	全天候ラジアルタイヤ(BS製)
14	予備ヒューズ	1 式	
15	フロアマット	1 式	
16	三角停止板	1 個	
17	サンバイザー	2 個	
18	サイドバイザー	4 個	全ドア(ステンレス製)
19	泥除ゴム	4 個	
20	メッキフロントグリル	1 個	
21	ナンバープレート枠	2 個	ステンレス又はクロムメッキ(後部はLED灯)
22	キャビン室内灯	2 個	LED式(前・後席) 大型保護枠付き

23	マップランプ	1 個	自在LED式（助手席のみ）
24	牽引フック	1 個	後部標準取付位置 3.5t以上(外れ防止付き)
25	ポンプ圧力計	2 個	
26	ポンプ連成計	2 個	真空計兼用
27	エンジン回転計	1 個	
28	エンジン油温計	1 個	
29	散光式赤色警光灯	1 式	CVS12R 1520(自在金具、防雪カバー付き)
30	電子サイレンアンプ	1 個	TSK-D1マイク付き(音声合成内蔵型)
31	照明灯	2個	PCH14 PCH14-DD
32	後退警報器	1 個	バックギヤ連動(音声・警報音切替付き)
33	標識灯	2 個	白色 LED 左右あおり (集合スイッチ内 ON/OFF スwitch付き)
34	ホース延長用資機材動力昇降装置	1 式	ST 型油圧昇降装置
35	空気呼吸器	4 式	ライフゼム ACT ハーネス NM30(カバー、首掛け紐付) (6MPa 仕様)
36	空気呼吸器予備ボンベ	8 本	シゲマツ ブルネッカー4.7L
37	空気呼吸器取付装置	4 個	マジックベルト×4
38	GPS ナビゲーションシステム	1 個	TV チューナーレス
39	電動サイレン	1 個	
40	真空計	1 個	ポンプ連成計兼用
41	ポンプ回転計	2 個	
42	流量計	4 個	
43	積算流量計	1 個	
44	キャブチルト装置	1 式	電動油圧式
45	オイルパンヒーター	1 個	コード 10m付き
46	不凍液注入装置	1 式	

47	車外無線送話器取出口	2 個	拡声器マイク、無線受話器
48	作業灯	6 個	M6ZC 側面×4 M6ZC 後部×2
49	吸管	2 組	75mm×10m 1 本 軽量型(らくらく45エルボ) 75mm×2.5m 棒吸管 4 本
50	吸口ストレーナー	3 個	
51	吸管ストレーナー	2 個	ストカゴセット③
52	吸管ちりよけかご	2 個	吸管ストレーナーに含む
53	吸管まくら木	2 個	ゴム製ワンタッチバンド式
54	吸管ロープ	2 本	吸管ストレーナーに含む
55	消火栓媒介金具	3 個	75mmメスネジ×65mm差込メス
56	中継用媒介金具	2 個	65mmメスネジ×65mm差込メス
57	消火栓開閉金具	4 個	大箱回し十字型×1 日の出パール×1 消火栓キー 小型T型×2
58	吸管スパナ	2 個	
59	管そう(無反動)	2 個	TS 製 リニアノズル Z 50mm
60	ノズル	2 個	NM パーフェクトノズル 65mm 口径 23mm 相当×2
61	放口媒介金具	4 個	マルチコネクタースイベル型 65・50MC
62	とび口	2 個	1800mm グラスファイバー製
63	金てこ	1 個	かるがるカナテコパール KT-1200
64	剣先スコップ	1 個	900mm ステンレス製
65	ホース延長用資機材	1 個	アルミ製カーノー式ホースカー(65mmホース 8 本以上)
66	三連梯子	1 個	チタン製 KHFL-87(横棧カバー付き)
67	車輪止め	2 組	樹脂製 (取手付き)
68	消火器	1 個	自動車用粉末 ABC 消火器 (3.5 kg)
69	ポンプ工具	1 式	グラスボールスパナ等
70	ホース(印字:R08上尾消防)	20 本	65mm×20m ヨコイプロ AR (1.6 MPa)

71	ホース(印字:R08上尾消防)	20 本	50mm×20m ヨコイプロ AR (1.6 MPa)
72	タイヤチェーン	1 式	
73	分岐管	2 個	ヨネ製 MC 分岐ボールバルブ 65・50×2
74	ホースブリッジ	1 式	コンパクトホースブリッジ 450mm(ダブル)
75	照明器具	1 式	信号機付投光器 ヤマハ E054 高機能モデル (三脚、ケブラーケーブル) 収納袋付き
76	発動発電機	1 個	ヤマハ EF900is 発電機
77	ホースバック	6 個	FS・JAPAN ホースバック FS2 型×6
78	おの	1 本	SD-01 型
79	ホースカバー	7 個	ホースバンテージ×5(応急処置止水バンド) OH-1×2
80	スタンドパイプ	1 個	ヨネ製 単口地上式スタンドパイプ エルボ離脱式 800mm
81	外部スピーカー	1 式	散光式赤色警光灯に含む
82	消防専用電話装置	1 式	
83	積載はしご昇降装置	1 式	バランスダンパー式(手動)
84	圧力制御装置	1 式	7インチ液晶モニター
85	自動揚水装置	1 式	7インチ液晶モニター
86	消防章	1 個	キャビン前面(台座付き)
87	赤色点滅灯	8 個	WIONSMCR フロント部×2 M6FCR 側面×4 M6FCR 後部×2
88	路肩灯	2 個	LED 式 シャインマーカー保護枠付き
89	車幅灯	2 個	LED 式
90	足元灯	4 個	各ドア LED 式
91	集合操作スイッチ	1 個	OS 製 SBW-D1
92	マイクジャック	1 個	マイク付き
93	水利落下防止版	2 個	蛍光色

94	集合操作スイッチ	1 個	OS 製 SBW-D1
95	マイクジャック	1 個	マイク付き
96	水利落下防止版	2 個	蛍光色
97	アルミ製収納ボックス	1 個	車体上部
98	貯水槽キー	4 個	T 型×2 L 型×2
99	ストップバルブ	2 個	TS 製 65mm×2
100	媒介金具	各 2 個	65mmオス×65mmオス、65mmメス×65mmメス 65mmメス×50mmオス
101	燃料缶	3 個	100用×2 200用×1
102	救助鉋	1 個	レスキューシザー
103	のこぎり	2 個	鞘付き マスター330(替刃2含む)
104	携帯警報器	4 個	モーションスカウト K-T-R
105	カラビナ	10 個	ステンレス O 型 安全環付 ゲート 18mm
106	携帯拡声器	1 個	FS・JAPAN レイニーメガホン「消防ホイッスルモデル」 名称 両面「上平2」、「上尾市消防本部」
107	赤色棒ライト	2 個	LED 式 信号灯
108	携行ライト(防爆型)	2 個	プロポリマックス 4AA HAZ-LO
109	携行ライト(防爆型)	1 個	バルカン 180F
110	デジタルカメラ	1 個	オリンパス Tシリーズ(最新型) 充電アダプター 純正ソフトケース SD カード(64G 付属)
111	ゼンリン住宅地図	各 1 個	上尾市・桶川市・伊奈町(最新版)
112	スケール50m	1 個	KS-H70-3
113	現場見取り図板	1 個	KS-A 型
114	墜落制止用器具	4 個	サンコー株式会社 FR3N-BL 型(130kg耐荷重)
115	夜光チョッキ(反射式)	4 個	FS・JAPAN メッシュベストBS2 (上尾仕様)×4
116	クーラーボックス	1 個	DAIWA 製 プロバイザーHD2100X 容量 200程度
117	救助マット	2 個	FS・JAPAN ファーストレスポンダーマット

118	防水シート	6枚	ブルーシート#3000(厚地) 2.7m×3.6m 3枚 ブルーシート#3000(厚地) 3.6m×5.4m 3枚
119	プライバシーシート	2枚	クイックシールド・NEO
120	カラーコーン	4個	伸縮式三角コーン
121	立入禁止テープ	3個	
122	折りたたみ式ゲート	2個	600×200×400(印字 黒反射:消防活動中)
123	隊名シール(上尾上平2)	100枚	大(黒・白文字) 各10枚 計20枚 中(黒・白文字) 各20枚 計40枚 小(黒・白文字) 各20枚 計40枚
124	補修用塗料	1個	朱色
125	RVボックス	2個	キャブ上に積載(サイズ1000mm×500mm) 固定ベルト含む・印字あり
126	サンバイザー	2個	スモークタイプ(可視光線透過率30%程度のもの)
127	ストレートロングめがね レンチセット	1個	M1505
128	9.5Sp ラチェットハンドル	1個	BR3A
129	9.5Sp. ソケットセット	1個	TB310
130	樹脂柄ドライバー(クロス貫 通タイプ)	各1個	D1P2-1 D1P2-2 D1P2-3
131	樹脂柄ドライバー(クロス貫 通タイプ)	各1個	D1M2-5 D1M2-6 D1M2-8
132	ラジオペンチ(スリムタイプ)	1個	PSL-175N
133	ニッパ	1個	PN1-175
134	ペンチコーティンググリップ	1個	SPD-175C
135	L型六角棒レンチセット	1個	HLD1508
136	工具箱	1個	KTC EK-5
137	インバーター	1個	携帯無線機などの充電用